



おかげさまで70周年

「つつむ」をつくる

パッケージのフルカスタマイズ



PACKAGE ART

パッケージアート株式会社

PACKAGE ART 通信

2024年7月9日号

「つつむ」をつくる

暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

セミの鳴き声も徐々に聞こえ始め、夏の訪れを感じると共に、思い出すのは、子どものころワクワクした夏休み。余った空き箱を組み合わせて作ったロボットや、友達と汗だくになりながらダンボールでつくった秘密基地。大仕事を遂げたような達成感に満ち溢れたあの頃。そんな頃を思い出す、ノスタルジックな季節ではないでしょうか？パッケージアートでは、あの頃感じていた、つくることの楽しさや面白さを日々発信しております。

今回は、第1部に引き続き、国内最高峰のギター工房であるFreedom Custom Guitar Research様（以下F.C.G.R）を訪問し、制作したギターの出荷に欠かせない梱包材について、どのような考えをもっているのか、パッケージアートがどのように関わっているのかをご紹介します。

2回シリーズの最終回です。

第1部は[こちら](#)から。

お客様訪問：Freedom Custom Guitar Research様

戦略的梱包材でブランドと品質を守る



現在、国内最高峰のギター工房としてプロミュージシャンから絶大な支持を得ているF.C.G.Rは、設立後に需要が少しずつ伸びてきた中で、既存のギター発送用の梱包箱に課題を感じはじめる。次のブランド成長戦略として自社オリジナルのギター発送用梱包箱の開発に乗り出し、そのとき出会ったのが、ギター梱包に特化したダンボール箱を販売していたパッケージアートだった。

今回のインタビューでは、F.C.G.Rの木工長である郷右近さんからお話を伺い、F.C.G.R様とパッケージアートのパートナーシップにより生まれたオリジナルのギター発送用梱包箱の開発に至る経緯や顧客のブランドを引き上げるパッケージの役割、それにかかる思いについて深掘していきます。

詳細は、[こちら](#)から。



足立区主催：夏休みものづくり体験2024

新企画「マジックボックス」



「ものづくりの魅力にふれよう」をテーマに開催される足立区主催の「夏休みものづくり体験2024」に参加し、新企画の「マジックボックス」で、ものづくりの「楽しさ」と「面白さ」を発信します。

詳細は、[こちら](#)から。

事例紹介：犬釘モニュメント用パッケージ

くま川鉄道株式会社 様



1924年3月30日に前身となる湯前(ゆのまえ)線の開業から今年で100周年を迎えられた、くま川鉄道株式会社様より、開業100周年の記念品として制作された犬釘モニュメントのパッケージが必要とのことで、相談をいただきました。鉄製であることから、重量があり、パッケージ内で動かないように固定させることや、商品ごとに若干のサイズ違いがあることから材質選定と安定して収まるように調整を行いました。

こちらの[記事](#)をご覧ください。

X (旧ツイッター) で呟いています！

ジョリー小林@パッケージアート

https://twitter.com/package_art

日々の様々な出来事やパッケージに関するあれこれを呟いています。「つつむ」つくるの思いを皆さんに届けたいです。ぜひフォローいただくとありがたいです。

<https://packageart.co.jp>



Copyright (C) 2023 Package Art Co., Ltd.. All rights reserved.
You are receiving this email because you opted in via our website.

今までにパッケージアート株式会社とのお取引があった方々に配信しています。

連絡先

Package Art Co., Ltd.
16-5 Motogihigashi cho
Adachiku, Tokyo 123-0854
Japan